

2学期の重点ほうゆて

1 学期末に教職員で学期の反省を行い、2 学期の重点について話し合いました。 児童と教職員にアンケートを実施しそのデータをもとにして課題を洗い出していき ました。

その中で課題としてあがってきたものが「読書」でした。 そこで、2学期には「読書」の取組を強化することにしました。

- (1) 児童の読んでほしい本の紹介を国語の単末にする
- (2) 毎週昼の放送で先生方が読書紹介をリレー方式で行う
- (3) 学級ごとに図書室に行く時間を確保する

としました。とにかく読書意欲を向上させることと、時間を確保することを中心に 行っていきます。しかし、読書の時間までは確保できません。読書の時間は、各ご家 庭にお願いするしかないのです。

季節も落ち着いて、秋の夜長に親子で読書の機会を持っていただければと思います。 よろしくお願いします。

さらに、「全員発表する日」を設定します。

これは、各クラスごとにその日を設けて、全員が発表する機会を持つということです。コロナ禍で、友達同士でのグループ学習などが難しいのですが、自分の考えや思いを話すことは重要なことです。自己表現とともに、聞き手の立場であれば他者理解につながります。まずは、発表できることを目指していきます。

その他にも「ノートコンクール」を11月に行います。これは自主学習ノートのコンクールです。手洗い、歯みがきもCDを流しながらできるようにしていきます。1学期を振り返りながらよりよい子どもたちを育てるられるよう努力していきます。



研究授業で授業力をあげる

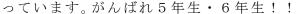
2 学期になって「研究授業」を行っています。教師はよい授業をすることが売り物です。そのためには互いに授業を見合って、腕を磨きあうことが必要です。先週は5年生、3年生、2年生、今日は1年生が会津教育事務所の先生を迎えて研究授業を行いました。こういった研修を先生方は絶えず行っています。





5・6年生が間近に迫ってきた陸上記録会に向けての練習をしています。それぞれの種目に分かれて、学年の先生方だけでなく全ての学年の先生が分担して指導しています。子どもたちもぐんぐん力を伸ばしてきています。

今年は、分散開催という形ですが、自己ベストをめざして力を発揮してほしいと思います。東京オリンピックやパラリンピックを見て、どれほど努力をしても結果に結びつかないこともあると感じました。けれどもひたむきに努力を重ねたことには間違いがありません。結果で判断するのではなく、それまでの取り組み方が最も重要だと思









- 9月29日(水)に予定していました「芸術鑑賞教室」は「まん延防止等重点措置」の延長を考慮し中止としました。既に集金済みではありますので1・2年生は 11月、3年生以上は1月の集金額で調整を行います。ご了承ください。
- 9月25日(土)に金上コミセン主催の「ちびっこリレーマラソン」は実施する そうです。